

令和2年度第1回横浜市荏田西コミュニティハウス委員会 説明資料

日時 令和2年5月15日(金)

【書面会議】

《説明者:絆ハウス～荏田西コミュニティハウス～館長:金子》

1 横浜市荏田西コミュニティハウス委員会

横浜市荏田西コミュニティハウス委員会(以下「委員会」という。)は横浜市荏田西コミュニティハウス委員会要綱(以下「要綱」という。)第2条により、「荏田西コミュニティハウス(以下「ハウス」という。)の管理運営に関して意見等を指定管理者である公益社団法人横浜市民施設協会に具申する」ために設置される委員会です。

審議事項としては要綱第3条により、「ハウスの管理運営状況に関する事」及び「ハウスの利用者の意見、要望に関する事」、「その他目的の達成のため必要な事項」と定めています。

指定管理者は委員の皆様のご意見、ご要望についてハウスの管理運営に反映させるよう努めていきますので、ご利用時及び本日の委員会資料を参考に、忌憚のないご意見、ご要望等をお聞かせくださいますようお願いいたします。

なお、委員会はハウスの管理運営等についてご意見・ご要望を承る場であり、議決を目的とする場ではないことを改めてご理解いただきますようお願いいたします。

2 令和2年度委員

委員会委員については、要綱第4条及び第5条において、「定員14名以内」、「任期2年・再任を妨げない」等を規定しています。

今年度は委員改選年度となります。各団体からのご報告を基に、令和2年度委員名簿を作成していますので、改めてご確認をお願いします。

3 令和2年度委員会会長及び副会長の選出

要綱第6条及び第7条に委員会役員についての規定を設けています。

「会長1名及び副会長1名を委員の互選により選出する」と規定していますが、今回の委員会は書面による開催ということから、開館以来、委員会会長及び副会長を務めていただいています荏田西連合自治会:鳥屋尾会長に会長を、荏田西地区社会福祉協議会:松山会長に副会長をお願いしたいと考えています。

次回の委員会において改めて手続きを取らせていただきますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。

4 報告事項

(1) 令和元年度の運営状況報告

ア 令和元年度利用状況(団体+個人利用分)

「令和元年度 絆ハウス～荏田西コミュニティハウス～利用状況(団体+個人利用分)において、令和元年度の月別実績等及び2ケ年間(平成30年度・令和元年度)の比較をお示しいています。

(ア) 利用者の年齢別の実績では「幼児12%、小学生10%、中～大学生3%、一般(=65歳未満)54%、高齢者(=21%)」と幅広い層にご利用いただいています。

時間帯別の実績では午前が42%と最も高く、午後①(=12～15時)25%、午後②(=15～18時)21%、夜間(=18～21時)11%と続いています。

(イ) 平成 30 年度及び令和元年度の年間利用実績の推移からは、大きな傾向の変化は見られません。

イ 利用状況等の推移(平成 28 年度～令和元年度)

絆ハウスは平成 27 年度末の平成 28 年 1 月開館ですので、年間実績が取れる平成 28 年度から令和元年度までの4年間の「団体利用及び個人利用別、全体の施設利用実績」及び「時間帯別・曜日別会議室稼働実績」、「図書貸出実績」をお示しいています。参考として、昨年度の委員会でご質問いただきました「他の施設の稼働実績(平成 29 及び 30 年度比較)等」をお示しいています。

(ア) 年度別の「施設利用者実績・施設利用実績(稼働率)・図書貸出実績」についてですが、令和元年度は臨時休館が「10 月に台風 19 号の影響で 1.5 日」、「3 月に新型コロナウイルス感染拡大の影響で 28.0 日」と合計 29.5 日ありました。実質 11 ヶ月の開館といった特殊な年度であり、年度実績比較にはなじまない状況となりました。

(イ) 各年度別開館日一日当たりの「施設利用者実績・施設利用実績(稼働率)・図書貸出実績」をお示しいています。

① 施設利用者実績

令和元年度は団体利用 47 名+個人利用 39 名=合計 86 名」と個人利用+1名(+3%)、合計+1名(+1%)と微増でした。夫々の割合では団体利用 55%、個人利用 45%とほぼ同様の比率で推移しています。

② 施設の稼働率

午前及び午後①が 87%、午後②が 74%、夜間 67%、全体平均では 80%と高い稼働率で、対前年度比では+1%と微増でした。曜日別では概ね 80%前後で際立った特徴は見られません。

なお、少しでも多くの方にご利用いただけるよう、予約がない場合には「当日利用」及び「小～高校生の学習スペースとしての利用」を図っています。

(ウ) 図書の貸出実績

一般図書 5.1 冊(+6%)、児童図書 9.1 冊(+25%)、合計 14.2 冊(+17%)を大幅な伸びを示しています。蔵書の増に加えて、リクエストカードに基づき人気のある本を積極的に購入したり、新規購入図書情報を毎月 HP や館内掲示で発信した効果が出ているものと考えています。

(エ) 施設の稼働率・・・他施設との比較

「市民施設協会の指定管理施設稼働実績(平成 29・30 年度)」で、前回委員会でご質問をいただきました「他施設の稼働率実績」をお示しいています。平成 30 年度実績で見ると、荏田西コミュニティハウス 79%に対して、青葉台コミュニティハウス 72%、4つの地区センター72%～54%となっています。

ウ 令和元年度自主事業実績

(ア) 令和元年度実施事業については絆ハウス～荏田西コミュニティハウス～自主事業報告をご覧ください。地域の方々との協働や利用サークルにご協力をいただきながら 20 事業を延べ 53 回開催し、参加者合計 1,291 名でした。平成 30 年度実績 68 回、参加者合計 1,526 名に比して減少となりました。

令和元年度は、3月に実施予定の4事業6回が新型コロナウイルス感染症拡大のため臨時休館になり中止となった影響が考えられます。

(イ) 新規事業として8事業を実施しました。具体的には「未就学児と養育者や小学生と保護者を対象とした事業」や「ナイトヨガ教室」、「ラジオ体操&生活・健康ミニ講座」を地域・地域CPとの連携や利用サークルの協力を得て実施しています。

新規事業については、独自に参加者アンケートを実施し、大変高い満足度の教室となったことが確認できました。併せて、講師の方々へもフィードバックをし、「とて

も励みになる」とのご意見といただいています。

参加者アンケートや利用者アンケートでのご意見・ご要望等は、今後の自主事業の企画に活かしていきます。具体的には「絆ハウス自主事業報告(アンケート概要等)」をご覧ください。

エ 令和元年度『ご意見』等

前回の委員会報告以降いただいた「4 令和2年2月 図書のリクエスト」を含め、1年間に4件のご意見をいただきました。具体的な内容については、資料をご覧ください。

今後も、皆様からいただいたご意見・ご要望については、予算やシステム等の制約もありますが、運営や環境改善に活かしていきたいと考えています。

(2) 令和2年度自主事業計画(案)

ア 令和2年度の自主事業計画は2月に策定しています。元年度の実施事業の様子や参加者及び利用者の声をもとに見直しも行っています。

引き続き、絆ハウスとしての特徴を活かしながら、

(ア) 地域との協働や施設利用サークル、地域ケアプラザとの連携を大切にする、

(イ) 親子で楽しんでいただける事業を積極的に実施する、

(ウ) ナイトヨガ教室や歴史講座等、新しい利用者に繋がる事業を実施する、

を基本に計画しています。

イ 参加者アンケートを引き続き実施し、参加者の意見や要望等を把握しながら、今後の事業展開に繋げるといったPDCAサイクルを意識して取り組んでいきます。

ウ 現在、新型コロナウイルス感染症拡大防止対応のため、指定管理者である横浜市民施設協会から「7月末まで自主事業自粛」といった方針が出されています。今後の状況を見ながら、利用者の健康管理の視点を常に持ちながら、8月以降の自主事業の企画・実施について柔軟に対応していきます。

5 意見交換

委員の皆様からいただいたご意見・ご要望等を取りまとめさせていただきます。

6 その他

(1) 今回新たに委員会委員をお引き受けいただいた方も多くいらっしゃいます。

「令和元年度利用者アンケートの結果概要」及び「令和元年度第二回荏田西コミュニティハウス委員会 議事録」をお付けしていますので、ご覧ください。

(2) 令和2年度第二回委員会の開催

例年、翌年2月に第二回委員会を開催しています。

別途、開催日程等につきましてはご連絡させていただきます。

(3) 委員の皆様のご質問・ご意見・ご要望については、お手数をおかけして申し訳ありませんが、別添『意見・質問・要望シート』に記入の上、返信用封筒にて、6月7日(日)までにお送りくださいますようお願いいたします。いただいたご意見・ご要望等については、取りまとめの上、6月中旬までに、委員の皆様にお示しいたします。

引き続き、スタッフ一同、『あつまる・つながる・笑顔になる絆ハウス』を目指して、地域の皆様に気軽に、楽しく過ごしていただけるよう取り組んでいきます。

委員の皆様方におかれましては、ご理解とご協力をいただくと同時に、ご指導を賜りますようよろしくお願いいたします。
【絆ハウス館長:金子】